

JASIS 2026 のご紹介

JASIS 委員会 委員長 傍嶋 真

今年も JASIS 2026 が 9 月 2 日(水)～4 日(金)に幕張メッセで開催されます。出展社数・小間数ともに昨年を上回る見込みで、出展社セミナーも申込開始早々から大きな反響をいただいています。会場ではスペース小間の拡張や動線の工夫により、来場者と出展社の交流を活性化させます。さらに、社会課題の解決に貢献する多彩な企画も用意していますので、会場で「五感で感じる学び場」をぜひ体感してみてください。



JASIS からのメッセージ

今年の JASIS 2026 は、「五感で感じる学び場」をコンセプトに会場レイアウトをさらに刷新。展示、セミナー、アカデミア、学協会との連携企画などを通じて、来場者の好奇心を刺激し、未来へのヒントを得られる空間を提供してまいります。ぜひ、進化する JASIS を現地で体感して下さい。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

トピックスセミナー

毎年大変ご好評をいただいている「JASIS トピックスセミナー」を今年も JASIS 2026 にて開催いたします。本セミナーでは、各分野の第一線で活躍する講師を国内外からお招きし、分析・計測を

取り巻く最新動向や、社会課題の解決につながる注目テーマを幅広く取り上げます。2026 年は、「先端材料」、「量子」、「環境」、「食品」、「医薬開発」、「LabDX」に加え、「教育」など多様な分野をテーマとして企画を進めており、来場者の皆様に新たな気付きや実務へのヒントをご提供できる内容を目指しています。会場は展示会場近くの国際会議場内コンベンションホール A・B、展示会場内のメインステージ (Innovation Frontier Zone 内)、JASIS St. 近くのちょこラボステージの 4 会場で開催いたします。

今年は新たな取り組みとして、AI を活用したリアルタイム字幕・多言語翻訳ツールを導入し、国内外の参加者が講演内容をより理解しやすい環境を整備します。言語の壁を低くすることで、JASIS の国際的な交流促進にもつなげていきます。

JASIS School

「教育=JASIS」という構想の下にスタートした「JASIS School」を、今年はさらに進化させて開催いたします。より集中して学べる環境を整えるため、コンベンションホールを使用し、静かな空間で受講いただけるようにいたします。

例年人気の「JAIMA セミナー」、「日本薬局方」、「環境のいろは」、「食品」、「科学機器入門セミナー」、「環境安全やリスク管理 (REHSE)」に加え、現場の最前線で活躍する「営業社員向けセミナー」などを多数開催いたします。機器分析、不確かさ評価、実験室の安全性、化学物質の規制対応、科学機器業界の基礎知識といった分野に焦点を当てた基礎講座をラインアップし、初学者にもわかりやすく、現場ですぐに活用できる実践的な内容をご提供する予定です。

また、展示会場 6 ホール内 (JASIS St.

近く)にある「ちょこラボ」会場では、理化学ガラスの取り扱いや、昨今注目を集めるサイバーセキュリティに関しても取り上げ、警視庁による「サイバーセキュリティ・技術情報漏洩対策」のセミナーも開催いたします。そのほか研究者のみならず、科学機器・分析計測機器に携わる皆様に向けて、研究開発の視点だけでなく営業的な視点からも役立つセミナーも企画しております。

最先端の研究や開発に携わる方にとっても、年齢やキャリアを問わずスキルアップの場として活用いただける内容となっております。社内研修の一環としても最適であり、薬品の取り扱いや機器分析、計測結果に関する教育の機会としても、ぜひご利用下さい。

Innovation Frontier Zone

これまで会場奥に設置していた「JASIS スクエア」は、名称も刷新し、JASIS 2026 より「Innovation Frontier Zone (イノベーションフロンティアゾーン)」としてスタートいたします。展示会場 7・8 ホール中央に配置し、会場内の縦横の大通りに面したエリアとして、人との交流をさらに加速させていきます。同ゾーン内には、好評の LabDX コーナーを配置します。「LabDX」をキーワードに、ラボの自動化・効率化を支える技術・ソリューションに関する出展を集約します。今年は 12 社 30 小間と昨年よりも規模を拡大し、マテリアルズインフォマティクス (MI)・プロセスインフォマティクス (PI)をはじめ、AI 技術を活用したデータ解析、ロボットによる自動実験、国際標準対応など、ラボ自動化への取り組みに関する展示を行います。

併せて、同ゾーン内にはメインステージも設置し、LabDX 関連の出展社によるプレゼンテーションに加え、トピックス

セミナーのうち LabDX をテーマとした講演をこちらのステージで行います。社会実装に向けた最新動向を、ぜひ体感して下さい。

また、メインステージでは昨年に続いて「フラッシュプレゼンテーション」も予定しています。短時間で要点をつかめる本企画は、会場全体を効率良く回りたい来場者にとって有用です。気になった製品や技術をその場でブース訪問につなげられるため、展示とステージ企画の相乗効果も期待できます。JASIS 出展社からの注目製品やスタートアップ企業の技術などを中心に短い時間でご紹介するので、効率良く新鮮な情報を収集したい方はぜひご聴講下さい。さらには、JASIS 初の試みとして、製造・技術分野の解説や情報発信を中心に活躍し、注目を集めている人気 YouTuber「ものづくり太郎」氏の講演を企画しています。詳細は7月より随時 JASIS オフィシャルサイトでご案内いたしますので、ぜひご期待下さい。

JASIS コラボレーション

今年も研究者の方々、分析産業を担う方々、さらにそのユーザーなどを含む様々なコミュニティをつなぐ架け橋として、JASIS コラボレーション（各団体主催のセミナー・シンポジウム）を2会場にて開催いたします。

日本学術振興会やマテリアル先端リサーチインフラ（ARIM）を皮切りに、AI ロボット駆動科学イニシアティブ、国立研究開発法人科学技術振興機構、英国王立化学会など、多数の団体が主催するセミナー・シンポジウムが開催されます。

また今回は、150 年を超える歴史を持つ英国王立化学会（Royal Society of Chemistry）と日本分析機器工業会（JAIMA）がコラボレーションし、RSC-JAIMA として9月3日（木）・4日（金）の2日間にセ

ミナー・シンポジウムを開催いたします。今回の RSC-JAIMA のコラボレーションでも、AI を活用したりリアルタイム字幕・多言語翻訳ツールを導入し、参加者が講演内容をより理解しやすい環境を整備します。

出展社セミナー

JASIS のメイン企画の1つ「出展社セミナー」は、出展社による「最新情報の発信の場」として、多くの来場者に支持されてきました。JASIS 2025 を機に、この企画は「新技術説明会」から「出展社セミナー」へ名称を変更し、従来の「新技術説明会」という枠組みにとらわれず、各社の新製品や先進技術、ビジネス戦略、企業動向など、より多様なテーマを柔軟に発信できる場として再構築されました。出展社の皆様にとって、より自由度の高い情報発信の場として、内容のさらなる充実が期待されます。

セミナーの時間枠は30分・60分の2タイプをご用意しており、各社がテーマに合わせた効果的なプレゼンテーションを実施できるよう配慮しています。申込開始早々に完売となり、昨年と同規模となる300テーマを超える申し込みをいただいております。出展社の意欲と準備への力の入れ方が伝わってきており、大変注目度の高い企画となっています。現地参加だからこそ得られる熱量と情報の深みを、ぜひ JASIS 2026 の現場で体感して下さい。今後の技術トレンドを知る絶好の機会となることを、どうぞご期待下さい。

事前に WebExpo 2026 でプログラムを確認し、気になるテーマを計画的に聴講いただくことで、限られた会期中でも効率良く情報収集ができます。展示ブースでの相談とセミナー聴講を組み合わせることで、技術理解をより具体的な課題解

決へとつなげていただけます。

WebExpo 2026

WebExpo 2026 では前回に引き続き、出展社、来場者、主催団体それぞれにとってより利便性の高い運用を目指し、別サイトではなく同じ JASIS オフィシャルサイト内で展開する形式で実施しています。これにより、JASIS に関する情報と WebExpo のコンテンツを一元的に閲覧できるようになっており、使いやすさと情報の視認性が向上しています。今後はさらに、出展社数の拡大と、より多くの方にコンテンツをご覧いただけるよう利用促進を図ります。

また、昨年新たに導入した AI マッチングシステムについては、機能や使い勝手の面をさらに刷新し、来場者のニーズや課題に応じて、最適な出展社やセミナーとのマッチングを支援します。これにより、来場者と出展社との交流や情報共有が、より活発になることを期待しています。さらに、専門性の高い各種セミナー動画の掲載を今年も予定しておりますので、ぜひご覧下さい。

【WebExpo 開催概要】

会期：

2026 年 7 月 1 日（水）～10 月 30（金）

オフィシャルサイト：

<https://www.jasis.jp/>（会員数約9万人）

入場登録

オフィシャルウェブサイトからの事前入場登録で、入場証をご自分で印刷できます。入場証をお持ちいただければ直接会場にご入場いただけます。ぜひ、事前入場登録をご活用下さい。

【お問合せ先】

JASIS 運営事務局（日経イベントプロ）
電話 03-6812-8690

© 2026 The Chemical Society of Japan